

当館における学芸員館務実習について

実習について

実習期間：1週間（実習には土日も含みます）。

10：00 - 17：00 ※うち1時間の昼休みあり

内容：研究員の日常業務の補佐、夏期体験学習教室運営など。実習のための特別プログラムはありません。

時期：原則としてゴールデンウィーク、7月～8月（夏休み中は希望者が多く、早めに募集枠が埋まるのでご注意ください）、9月中旬、11月後半、12月前半。他の時期は受け入れません。

申し込み方法・スケジュール

1月初旬：面接受付開始

実習希望者本人が博物館研究部（03-3989-3494：10：00～17：00）に電話して、面接日を相談のうえ申し込んで下さい。

※年明けの1月4日から面接日の申込を開始します。それ以前は対応できません。

1～2月前半：面接

※面接の際に持参するもの：履歴書、大学からの依頼状・回答書（大学ごとに書式が決まっています）、切手付返信用封筒（大学への回答書送付に使用）

※面接は基本的に水曜日を除く毎日の平日午前11時、午後2時から行います（所要時間約40分）。この時間に来られない方は相談に応じます。

2月末：実習受入の諾否決定。大学に通知

※決定した実習日程は所属の大学に問い合わせして下さい。

【注意】

※面接時に実習希望期間を質問しますので、次年度の自分のスケジュール（部活、就職活動、卒論提出日等）をよく把握しておいて下さい。

【各大学の館務実習ご担当者・事務担当の方へ】

- ・基本的に1大学1名のみ受け入れます。複数名の当館での実習希望者がいる場合は、大学内で選考してください。
- ・当館キャンパスメイトに加入している大学の学生は優先的に受け入れ、複数名の受け入れも考慮します。それ以外の大学の学生は受入可能人数上限等の理由で面接の結果実習受入をお断わりする場合がありますので、ご了承ください。
- ・大学からの依頼状を持参できる方であれば、専門、学年は問いません。ただし、4年生を優先します。
- ・実習には実習費が必要です。当館での博物館実習受け入れを初めて希望する大学は、事前にお問い合わせ下さい（博物館実習担当電話番号：03-3989-3494）。